

浜通り平坦地域では トルコギキョウの夏越し二度切り栽培は難しい（浪江町）

福島県農業総合センター 浜地域農業再生研究センター

事業名 福島県営農再開支援事業

小事業名 営農再開に向けた作付・飼養実証

研究課題名 浜通り平坦地域におけるトルコギキョウ二度切り栽培体系の実証（浪江町）

担当者 安田貴則、佐藤優平

I 新技術の解説

1 要旨

トルコギキョウ栽培が増加している浜通り平坦地域では、経費削減を目的とした二度切り栽培を望む声がある。そこで、地域の有望な作型である2月定植のトルコギキョウを用いて夏越しの二度切り栽培を行ったところ、高温ロゼットのため開花に至らなかった。

浜通り平坦地域では、2月定植のトルコギキョウを用いた夏越しの二度切り栽培は難しいことが示された。

- (1) 浜通り平坦地域において、トルコギキョウを2月に定植すると6~7月に高品質の切り花を収穫できる（表1）。
- (2) 切り花収穫後の7月下旬から9月上旬までハウス内気温が高く推移し、夜間の最低気温はほぼ20℃以上であった。
- (3) 切り花収穫後の切り下株から萌芽した新芽を利用する二度切り栽培は、夏期の高温に遭遇してロゼット化し、開花しなかった（図1）。

2 期待される効果

- (1) 浜通り平坦地域におけるトルコギキョウ栽培の作型に関する技術資料として活用できる。

3 活用上の留意点

- (1) 本試験は、浪江町幾世橋（標高7m）のパイプハウスで実施した。
- (2) トルコギキョウは2019年2月5日、12日に定植し、3月下旬まで夜間暖房を行った。

II 具体的データ等

表1 2月定植トルコギキョウの切り花品質

品種	開花時期			切り花長 (cm)	茎径 (mm)	出荷規格割合 (%)				出荷率 (%)
	始期	盛期	終期			2L	L	M	S	
シルクラベンダー (中生)	7月11日	7月17日	7月18日	79.2 ± 4.0	8.2 ± 0.7	20.0	80.0	0	0	100
ジュリアスライトピンク (中晩生)	7月20日	7月23日	7月26日	82.4 ± 4.0	9.3 ± 0.9	55.6	44.4	0	0	100

※開花時期は、始期：調査株の10%、盛期：50%、終期：90%が開花した日。

※切り花長及び茎径は平均値±標準偏差。

※出荷規格割合は福島県青果物標準出荷規格(H29)に準じた。出荷率は調査株の内、出荷規格割合を満たした割合。



収穫約10日後の様子
(8月9日)
株からの新芽の発生は見られない



収穫約1か月後の様子
(8月21日)
脇芽が発生したが、株からの新芽の発生は見られない
(脇芽はその後除去した)



収穫約3か月後の様子
(10月31日)
株から発生した新芽はロゼット化し開花に至らなかった

図1 夏越しの二度切り栽培のトルコギキョウ

III その他

1 執筆者

安田貴則

2 実施期間

令和元年度

3 主な参考文献・資料

なし